戦　評

大会名	2016 年度　第 65 回兵庫県学生バスケットボール選手権大会（男子）		
開催日	2016 年 5 月 29 日	会場	流通科学大学Ａコート
主審	宮里　両	副審	津田　充春
記録者	髙本　悠紀人（所属）関西学院大学		

勝ちチーム	スコア			負けチーム
関西学院大学Ａ	71	19-18 22-16 15-23 15-11 -	68	流通科学大学Ａ

戦　評

関学大Ａ対流科大Ａの決勝戦は、両者オールコートマンツーマンでスタート。第 1 ピリオド、序盤は流科大#23 龍の連続得点で始まるも、関学大も激しいディフェンスからの速攻などで対抗する。両者ともディフェンスからの 1 対 1 などで譲らず、19－18 の関学大リードで第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド、関学大Ａ#1 武田の 3P シュートやリバウンドから流れを掴み、一気にリードする。対する流科大Ａは、離されまいと#6 清水の連続 3P シュートなどを沈め粘る。ここから攻守ともにリズムが良くなり点差が縮まるが、最後に両者ともイージーミスが続き、41－34 の関学大リードで第 2 ピリオド終了。

第 3 ピリオド、立ち上がり流科大#8 松浦の 3P シュートが決まり、点差を縮める。残り 4 分で流科大が同点に追いつくと#7 前田のシュートが決まり、この試合で再びリードを奪う。残り 1 分、関学大はゾーンディフェンスに変えるも流科大がしっかり対応し、56－57 で流科大リードで第 3 ピリオド終了。

第 4 ピリオド、関学大は 2－3 ゾーンディフェンス、流科大はマンツーマンディフェンスで始まる。序盤、関学大のディフェンスが機能し始め攻守ともにリズムが良くなり、再びリードを奪い大きく差を広げる。追いつきたい流科大は、点差を少し縮めるもゴール下のシュートが落ち追いつききれない。流科大の追い上げを逃げ切り、最終スコアは 71－68 で関学大が勝利した。

兵庫県学生バスケットボール連盟